

2022年5月10日  
 ピジョン株式会社

## ガラスのような透明感と UV 消毒に対する優れた耐久性を実現した 新素材のプラスチック「T-Ester」哺乳器をシンガポール事業部で発売開始

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：北澤 憲政）は、新素材のプラスチック「T-Ester（ティーエスター）」を使用した哺乳器をシンガポール、インドネシア、ベトナムなどで順次、販売します。大手資材メーカーとの数年にわたる開発期間を経て誕生した「T-Ester」を使用することで、ガラスのような透明感と共に、近年増えている UV 消毒に対する優れた耐久性を実現することができました。



### ■ガラスのような透明感

「T-Ester」哺乳びんの最大の特長は、ガラスびんのような高い透明性です。素材試験では、「T-Ester」はガラス（77.4%）に次ぐ高い光透過率（73.8%）を示し、肉眼でもクリアで透明性が高いことがわかります。この高い透明性により、調乳時や洗浄時も目視で確認がしやすく、哺乳びんを衛生的にお使いいただくことができます。

### ■優れた UV 耐性

近年、東南アジア地域では、従来の煮沸消毒やスチーム消毒する方法から、UV 消毒器を使用するご家庭が増えてきています。しかし、紫外線（UV）はポリプロピレンやポリエステルなどのプラスチックを劣化させ、長期間の使用に適さなくなる光劣化を引き起こすため、赤ちゃんが使用する哺乳びんに UV 消毒器を使用されることを心配される方もいらっしゃいました。「T-Ester」哺乳器は、UV による劣化に強く、長時間 UV にさらされても素材の性質が変化しないことがラボ試験により確認されています。

サイズは、200ml と 300ml の 2 種類で、カラーは、クリアホワイト・ピンク・ミントグリーンの 3 色です。当社は今後も新規原料や新規生産技術を積極的に検討し、赤ちゃんやママ・パパに新たな価値を提供していきます。

<ご参考>

ピジョンシンガポールのラボにて紫外線（UV）消毒試験を実施。「T-Ester」哺乳びんは、UV による劣化に強く、長時間 UV にさらされても素材の性質が変化しないことがラボ試験により確認されています。

